

「ものづくり立国」シンポジウム

〜技がひらく〜! ニッポンの未来〜

伝統に培われた技を受け継ぎ、新しい技術を生み出す
そんな「ものづくり」の価値と魅力を、未来を担う世代に発見してもらいたい。



浜松
会場
(定員700名)

平成
19年
2月18日(日)

■浜松フォルテホール

〒430-0927 静岡県浜松市旭町12-3 フォルテビルB2F
TEL:053-458-2111 / http://www.h-forte.co.jp/

※ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

■プログラムと出演者

- ▼ 12:30~ 受付開始
- ▼ 13:00~ 開場
- ▼ 13:30~ 開演、主催者挨拶
- ▼ 13:45~ 技能者による実演(1)「自動車板金」升田 孝輔 トヨタ自動車(株)
(2)「電子機器組立て」丸山 さおり・松藤 真美(株)デンソー
- ▼ 14:30~ 基調講演



【基調講演】

寺島 実郎

(財)日本総合研究所 会長・(株)三井物産戦略研究所 所長
早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産に入社。ニューヨーク本店
業務部情報・企画担当課長、ワシントン事務所所長などを経て、現職。
著書「新経済主義宣言」で第15回石橋湛山賞を受賞。他に「われら戦後世代の
「坂の上の雲」、『能力のレッスン』など。

- ▼ 15:15~ 休憩
- ▼ 15:30~ パネルディスカッション「2007年ユニバーサル技能五輪
国際大会に何を期待するか」



【コーディネーター】

残間 里江子

(2007年ユニバーサル技能五輪国際大会 総合プロデューサー)
プロデューサーとして、出版・イベントの企画からコミュニケーション戦略まで、
幅広い分野で活躍。2004年3月より、2007年ユニバーサル技能五輪国際大会
総合プロデューサーを務める。



【パネリスト】

隈 研吾

(建築家)
能楽堂「森舞台」の建築で日本建築学会賞受賞、ヴィラ「水/ガラス」の建築で
アメリカ建築家協会(AIA)ベネディクタス賞受賞。
著書に「新・建築入門」、「反オブジェクト」、「負ける建築」など。
2007年ユニバーサル技能五輪国際大会会場監修専門プロデューサー。



【パネリスト】

廣瀬 通孝

(東京大学教授)
専門はシステム工学、人間とコンピュータを対象としたヒューマン・イン
ターフェース。著書に「バーチャル・リアリティって何だろう」、「電脳都市
の誕生」、「技術はどこまで人間に近づくか」など。
2007年ユニバーサル技能五輪国際大会IT監修専門プロデューサー。



【パネリスト】

山海 嘉之

(筑波大学大学院教授)
世界初の人間の身体機能を増幅・拡張する装着型のロボットスーツHALを開発し、
学内ベンチャー企業CYBERDYNEを設立。ロボットスーツ、遠隔・在宅医療、次世代
人工心臓システム、ヒューマノイド制御などに関する研究活動を通じ、新学術領域
Cyberneticsの開拓を行う。



【パネリスト】

日比野 克彦

(アーティスト・東京芸術大学助教授)
国内外で個展・グループ展を多数開催する他、舞台美術、パブリックアートなど、
多岐にわたる分野で活動中。近年は各地で一般参加者とその地域の特性を生かした
ワークショップを多く行っている。

- ▼ 17:00 閉演予定

■参加お申し込み方法

- 参加ご希望の場合、「はがき」「FAX」「E-mail」のいずれかでお申し込みください。FAXからのお申し込みは裏面のFAX専用参加申し込み用紙をご利用下さい。下記のウェブサイトから、「申し込みフォーム」を利用して申し込むこともできます。
- お申し込みの際は、お名前、年齢、郵便番号、住所、電話番号、参加希望人数を明記してください。
- 申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 当選発表は2月12日(月)以降の「参加券」の発送をもって代えさせていただきます。ご了承ください。
- ※ご応募いただいた方の個人情報は、本シンポジウムの発送にのみ使用いたします。

【浜松会場分のお申込先】

郵 送 ■〒461-0005名古屋市中区東横1-13-3 NHK名古屋放送センタービル13F
(株)NHK中部ブレンズ
「ものづくり立国シンポジウム」浜松会場事務局宛
F A X ■052-952-7370
E-mail ■monodukuri@nhk-cb.jp
お問い合わせ ■TEL:052-952-7381(平日10:00~18:00)

■締め切り:平成19年2月5日(月)必着

参加者
募集

入場無料



FAX専用
参加申し込み用紙
FAX:052-952-7370



2007年2月18日(日)
会場:浜松 浜松フォルテホール

(フリガナ)

お名前

年齢

歳

□□□-□□□□

ご住所

電話番号

参加希望人数

人

※この情報は、次回のシンポジウム開催のご案内に使用させていただきます。
個人情報保護法に基づき上記以外の目的での使用はいたしません。

***締め切り:平成19年2月5日(月)必着**

浜松会場専用

FAX:052-952-7370